

2023年2月15日

## 輸送動向について（2023年1月分）

### 1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス感染症および原材料費高騰に伴う物価上昇による消費の低迷の影響に加えて、強い冬型の気圧配置による風雪害の影響を受け、農産品・青果物を除く全ての品目で前年を下回った。

化学薬品および化学工業品は、樹脂等の需要減や風雪害の影響を受け減送となったほか、紙・パルプは、紙需要減に伴う生産減等により低調となった。積合せ貨物は、風雪害の影響を受けブロックトレインに運休が発生したことや、輸送障害に備えた他モード優先利用により前年を下回った。食料工業品は、風雪害の影響に加えて、飲料等の値上げの影響により消費が伸びず低調に推移した。

一方、農産品・青果物は、本年は北海道地区で玉葱の収穫が平年並みであり、作柄不良であった前年を上回った。コンテナ全体では前年比94.2%となった。

車扱は、前年に比べ気温が高く推移し灯油を中心に石油が前年を下回った。車扱全体では前年比96.9%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比95.3%となった。

### 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,312	1,393	94.2%	15,107	15,374	98.3%
車 扱	843	870	96.9%	6,741	6,658	101.3%
合 計	2,156	2,263	95.3%	21,848	22,032	99.2%

### 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	121	113	8	106.4%
	化学工業品	113	126	-13	89.9%
	化学薬品	94	109	-15	86.6%
	食料工業品	178	186	-8	96.0%
	紙・パルプ	169	180	-11	94.0%
	他工業品	95	101	-6	94.3%
	積合せ貨物	219	229	-10	95.5%
	自動車部品	49	49	0	99.0%
	家電・情報機器	25	25	0	99.8%
	エコ関連物資	35	37	-2	96.2%
	その他	215	239	-24	90.0%
コンテナ計	1,312	1,393	-81	94.2%	
車 扱	石油	586	615	-29	95.3%
	セメント・石灰石	139	135	4	102.9%
	車 両	78	84	-6	92.0%
	その他	41	36	5	112.5%
	車 扱 計	843	870	-27	96.9%
合 計		2,156	2,263	-107	95.3%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)